

令和 5 年度
全国公共図書館研究集会（児童・青少年部門）
兼
関東地区公共図書館協議会 運営研究会、
信州発・これからの図書館フォーラム、これからの公共図書館研究会
開催要項

研究主題 『児童・青少年と共にある本・情報・人の広場 ―図書館から世界の窓を開こう―』

1 趣 旨

これまで多様な人々がさまざまな立場で、本の素晴らしさ、読書の持つ力や楽しみを伝える活動を続けてきました。コロナ禍をきっかけとしたデジタル化の進展を背景として、「学び」や「読書」の変容、人と人が直接つながる難しさに悩みながらも、この社会変革を一つのチャンスととらえ、子どもたちと共に可能性を模索してきました。

今回の研究集会は、全国の多様な人々が集い、これまで培われてきた研究や実践を共有し、未来につなげる場にしたいと思います。本・情報・人の広場である図書館から、どんな窓を開くことができるのか・・・何よりも児童・青少年にとっての「楽しさ」を大切に、新たな可能性を探り、実践につなげていきましょう。

2 主 催

公益社団法人日本図書館協会

関東地区公共図書館協議会

長野県図書館協会 令和 5 年度全国公共図書館研究集会（児童・青少年部門）実行委員会

3 主 管

県立長野図書館

4 後 援

長野県教育委員会

5 期 日

令和 5 年 12 月 14 日（木）～15 日（金）

6 会 場

ホクト文化ホール 小ホール（メイン会場）（分科会会場）

〒380-0928 長野県長野市若里 1-1-3

県立長野図書館（分科会会場）

〒380-0928 長野県長野市若里 1-1-4

7 対象者

全国の図書館、学校関係者、本に関わる活動をしている方等、どなたでもご参加いただけます

8 日程

(1日目)

12:00 13:00 13:10 15:00 15:15 17:00 18:00

受付	開会	基調講演	休憩	事例発表×3	終了	情報交換会
----	----	------	----	--------	----	-------

(2日目)

9:00 9:30 11:00 11:20 11:30 12:00 13:00 14:00~

受付	分科会×3	まとめ	閉会	終了	図書館見学(希望者)	
					県立長野図書館	(別紙参照) 県内公共図書館

9 配信について

- ・ 14日(木) : 申込み者限定で、基調講演・事例発表のリアルタイム配信(YouTube)を行います。
- ・ 15日(金) : 分科会(3会場)は、現地参加のみとなります。分科会終了後、3会場をオンラインでつないでまとめを行います。現地参加者以外の方へのリアルタイム配信(YouTube)は予定していません。

※ 通信環境等によって、映像や音声等に乱れが生じる可能性があります。あらかじめご了承ください。

10 内容

(1) 基調講演「どうしたら図書館に子どもは来てくれるか？」

杉山 亮 (児童書作家)

基調講演には杉山亮氏をお迎えします。杉山亮氏は児童書作家やストーリーテラーとしてご活躍の他、保父、おもちゃ作家のご経験があり、現在もワークショップやものがたりライブ等を開催しながら、子どもたちが楽しむ空間をつくり続けておられます。

多くのご経験の中で感じていることや、子どもたちの姿をお話いただき、子どもたちが「図書館から世界の窓を開く」ために、私たちがそれぞれの立場でできることを改めて考え、学ぶ機会にしたいと思います。

杉山さんからいただいたメッセージです。

「図書館は来てくれた子どもにはさまざまなサービスができる場所です。でも実際には図書館に来ない子の方がはるかに多いはず。来ないことを嘆くのは簡単ですが、子どもが来ない図書館に未来はありません。

この講演ではまず、私たちが子ども達に図書館に来てもらいたい理由を再確認し、その上でどうしたら子ども達が図書館に来たくなるかを具体的に考えようと思います。お楽しみに」

(2) 事例発表

1 「公共図書館による学校・教員・子どもへの支援」

庭井 史絵（青山学院大学 教育人間科学部教育学科、准教授）

2 「新・学校図書館像 ～学校図書館の捉えなおし～」

宮澤 優子（高森町立高森北小学校・学校司書／高森町子ども読書支援センター）

3 「地域をつなぐ図書館（学校・美術館との連携）」

棟田 聖子（松川村図書館 館長）

(3) 分科会

各会場に分かれ、分科会を行います。1 日目の基調講演及び事例発表の内容を基に、より深く、テーマを追求し研究する時間とします。

1 第一分科会：学校と一緒に「学ぶ」の窓を開く

<座長> 庭井 史絵

<登壇者>「国語の授業で図書館の資料・サービスを活用するには ～アイデアと不安～」

米山 直実（長野県木曾青峰高等学校）

<内容>

学習指導要領や教科書には、図書、新聞記事、地図、統計、郷土資料、外国語資料写真、パンフレットなど、紙／デジタルを問わず、さまざまな情報源（資料）が登場し、これらは、教室・学校内外の学びで活用される可能性がある。

どんな資料があれば、どんな学びが生まれるのか、資料を生かした授業を実践している教員の試行錯誤を聞きながら、学校図書館や公共図書館による支援のあり方について考える。

2 第二分科会：デジタルと一緒に「調べる」の窓を開く

<座長> 宮澤 優子

<内容>

学校図書館を語るとき、それぞれが思い描く学校図書館は、それぞれが経験してきた学校図書館であって、それぞれが違うものを見ている。

では、未来を生きる子どもたちを育むための学校図書館の姿とはいったいどのようなものだろうか？ そういう学校図書館を実現するために、公共図書館は何ができるのだろうか？

特にデジタルを活用した、GIGA スクール時代の学びの現場を知り、次の一歩につなげる場としたい。

3 第三分科会：本を楽しむ環境を整える私たちが一緒に「読む」の窓を開く

<座長> 棟田 聖子

<登壇者> 「学校図書館をはじめ、教育現場における古本の活用事例報告。

民間古書店と、“学校”と“本”のこれからを考える。」

中村 聖徳 ・ 西山 卓郎（株式会社バリューブックス）

<内容>

これまで子どもたちと本をつなぐ活動には、図書館・公民館図書室・学校図書館・書店・美術館・博物館・ボランティア等々の様々な立場の人たちが携わってきた。それぞれの子どもたちに「読む」きっかけとなった場所がある。

今回は書店の事例にスポットを当て、図書館や学校等と書店の連携・共存について考える。今そして未来を生きる子どもたちと、本をつなぐ契機や可能性について探る。

■ 講師紹介

【杉山 亮（すぎやま あきら）】

1954 年東京生まれ。元保父・元おもちゃ作家。現在は児童書作家兼ストーリーテラー。主な著書に「ミルキー杉山のあなたも名探偵シリーズ」偕成社「青空晴之助」「朝の連続小説」「児童書作家の思いつき」仮説社「子どものことを子どもにきく」「子どもをおいて旅にでた」ちくま文庫などがある。

またストーリーテラーとして全国の図書館・小学校でものがたりライブを開催している。八ヶ岳の高原の山梨県小淵沢町に在住。

【庭井 史絵】（青山学院大学 教育人間科学部教育学科、准教授）

公立小学校、甲南高等学校・中学校の学校司書を経て、慶應義塾普通部専任司書教諭。18年間中学校図書館の運営と教育を担う。2019 年より現職。放送大学客員准教授。国際図書館連盟（IFLA）School Library Section 委員。

近著に『学習指導と学校図書館』（放送大学教育振興会）、『ICT 活用の理論と実践－DX時代の教師を目指して』（北大路書房）など。2020 年より御代田町在住。

【宮澤 優子】（高森町立高森北小学校・学校司書／高森町子ども読書支援センター）

高森北小学校・高森町子ども読書支援センター：司書。Google 認定教育者 Lev. 1・2 および GEG Minami Shinshu 共同リーダーとして、学校および町内・地域の ICT 教育をサポート。

日本デジタルシティズンシップ教育研究会専門委員。教育著作権フォーラム初中等ワーキンググループメンバー。

【棟田 聖子】（松川村図書館 館長）

松川村図書館長。1984 年松川中学校司書としてキャリアスタート。その後、松川村公民館図書室・小中学校図書館勤務を経て 2009 年より現職。第 6 期絵本専門士。松本大学非常勤講師。

■ 登壇者紹介

【米山 直実】（長野県木曽青峰高等学校）

長野県木曽青峰高等学校国語科教諭（教員歴 5 年目）。少しでも楽しく知的好奇心を持ってもらえるような授業のために、図書館を活用できたらと思い、授業づくりに取り組んでいます。

【中村 聖徳】（株式会社バリューブックス）

株式会社バリューブックスにて、本を寄贈する活動「BOOKGIFT」や移動本屋「BOOKBUS」などの事業を担当。第 7 期絵本専門士。PA エンジニア。

【西山 卓郎】（株式会社バリューブックス）

バリューブックスにて本で寄付するサービス「charibon」を担当。その他、県立長野図書館協議委員、上田市内の NPO の理事などを行いながら、本や学び、体験について営利・非営利色々な角度で悩みながら動いています。

11 図書館見学

- ・ 研究集会終了後、図書館見学を行います。（希望者のみ）
 - ・ 別紙で紹介する図書館では、館内見学の際に職員による説明を行います。
 - ・ 別紙で詳細をご確認いただき、申込フォームからお申込みください。
- （参考）「長野県内公共図書館リンク集」（※所在地等の詳細をご確認ください。）

https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/alliance/lib/links_kokyo.html

12 参加費

無料

13 情報交換会

参加者の交流を目的とした情報交換会を開催します。

- ・ 日時：12 月 14 日（木）18 時から
- ・ 会費：5,000 円（会費は情報交換会会場受付でお支払いください。）
- ・ 会場：樺屋 びくら（長野市末広町 1355-5 ウエストプラザ長野 10 階）

14 参加申込み

以下をご希望の方は、全てお申込みをお願いします。

- ・ 現地会場で参加
 - ※ ご希望の分科会をご選択ください。（第 1 希望・第 2 希望）
 - 分科会の人数によっては、第 2 希望になる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ リアルタイム配信（YouTube）の視聴 ※12 月 14 日（木）のみ
- ・ 図書館見学（職員による館内案内有り）

(1) 申込期間

令和 5 年 9 月 15 日（金）～令和 5 年 10 月 31 日（火）

- ・ 申込みフォームからお申込みください。
- ・ 本研究集会は、会場でご参加いただくことを前提としたプログラム内容となっていますが、14（木）のみリアルタイムでオンライン配信（YouTube）を行います。
- ・ オンライン配信は申込者限定の配信です。必ず申込みフォームからお申込みください。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大状況等によっては、オンライン開催に変更になる場合があります。なお、オンライン開催に変更する場合は、日本図書館協会ホームページ及び県立長野図書館ホームページに掲載します。
- ・ 会場の定員を超える場合は、お断りすることがございますのでご了承ください。
- ・ 手話通訳・要約筆記が必要な方、その他配慮が必要な方は、お申込み時にお知らせください。

申込みフォーム QR コード

(2) 申込方法

- 下記申込みフォームからお申込みください。

URL : <https://forms.office.com/r/nHa96etPNJ>



- ※ 電話・FAX では受付できません。
- ※ 申込みフォームが利用できない場合は、事務局までメールでご相談ください。

(3) 宿泊

宿泊については、各自で直接お申込みください。

- ※（公財）ながの観光コンベンションビューローの支援を受け開催します。下記に長野市内のホテル・旅館の案内（URL）が掲載されています。ぜひ市内宿泊施設をご活用ください。
- ※ 「宿泊施設のご案内」（「ながの観光コンベンションビューロー」ホームページ）
<https://convention.nagano-cvb.or.jp/modules/convention/accommo>

15 資料について

印刷した資料の事前配布・当日配布は行ないません。

- ※ 公開可能な資料を事前に県立図書館ホームページに公開します（準備が出来次第公開予定）
- ※ 必要な方は各自で印刷をして、当日ご持参ください。

16 その他

この研究集会は下記の研修を兼ねています。

- ・ 令和 5 年度関東地区公共図書館協議会 運営研究会
(関東地区公共図書館協議会主催)
- ・ 令和 5 年度信州発・これからの図書館フォーラム
(県立長野図書館主催)
- ・ 令和 5 年度長野県図書館協会 これからの公共図書館研究会
(長野県図書館協会主催)

17 問合せ先

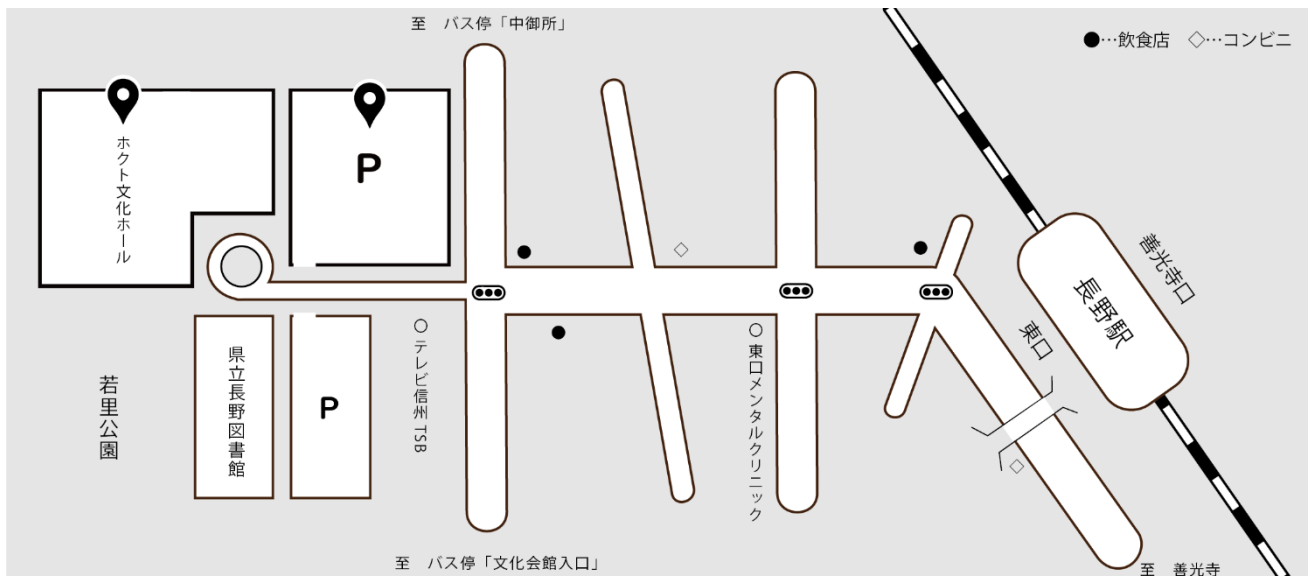
長野県図書館協会 令和 5 年度全国公共図書館研究集会

(児童・青少年部門) 実行委員会事務局

〒380-0928 長野県長野市若里 1-1-4 (県立長野図書館内)

TEL : 026-228-4939 E-mail : [ken-tosho@library.jp](mailto:ken-tosho@library.pref.nagano.jp)

18 会場案内



● 電車

JR 長野駅東口より**徒歩約 10 分**

※バスを利用した場合の徒歩距離はあまり変わりません。長野駅からの徒歩・タクシーをおすすめします。

● バス

JR 長野駅東口のりばから

21 番乗り場から日赤線、「文化会館入口 (長野県)」下車 (図書館まで徒歩約 5 分)

JR 長野駅善光寺口のりばから

2 番乗り場から日赤線、犀北団地線、「中御所」下車 (図書館まで徒歩約 5 分)

• **車をご利用の方**

【ホクト文化ホール】 駐車場台数：約 210 台 （車椅子専用：5 台 パーキングパーミット：5 台）

【県立長野図書館】 駐車場台数：80 台（うち障がい者等用 3 台）

※ 原則、ホクト文化ホール駐車場のご利用をお願いします。（県立長野図書館駐車場は、一般の利用者が使用します。）

上信越自動車道 長野 I.C.から約 20 分

国道 117 号線 ホクト文化ホール入口交差点から東へ約 600m

国道 18 号線 上千田交差点を西へ約 1000m、長野赤十字病院前交差点を北へ約 900m、
ホクト文化ホール東交差点から西へ約 400m

※ 駐車場には限りがあります。できる限り、公共交通機関のご利用をお願いします。